社協だより　つながりと 支えあいでつくる みんなのしあわせ

ささやま

8

第109号

平成27年7月21日発行

CONTENTS

P2-3　平成26年度篠山市社会福祉協議会事業・会計報告
P4　福祉大会 新役員体制
P5　給食サービス講習会 ファミサポ10周年
P6　ボランティア講座 県民ボランタリー助成
P7　ボランティアポイント制度 レクリエーション活動者
P8　情報ボックス

みんなが幸せに 短冊に願いをこめて

～上板井いきいきサロン「七夕会」～

7月5日(日)午前10時から上板井公民館で「七夕会」が開催され、地域の高齢者、子どもたちや保護者まで、幅広い年齢層の方60名が参加されました。

午前中は、高齢者の方と子どもたちが笹の葉に折り紙で作った織姫や彦星などを飾り付け、将来の夢や健康、安全を願う短冊を結びました。

昼食は、夏の恒例"流しそうめん"で、子どもたちは、そうめんや流れてくる具材を器用にすくいとり、お腹いっぱいになるまで食べていました。

午後からは、「かまど」「洗濯板」などの写真が取り札に載った「回想かるた」を行いました。高齢者の方は懐かしみながら、時に若い世代の方に解説をしながら、かるた取りを楽しまれていました。

同サロンは立ち上げ当初から老人会、子ども会、自治会が協力して運営にあたっており、世代間の交流が活発に行われています。同地区福祉委員の岡彰さんは、「世代をこえて多くの方が集まるサロンが続くようにしていくことが、今後の課題です」と話されていました。

社会福祉協議会では、サロンを各地域に広めるための支援を行っておりますので、気軽にお問い合わせください。

編集発行　社会福祉法人 篠山市社会福祉協議会
〒669-2205 兵庫県篠山市網掛301番地
☎(079)590-1112／FAX(079)590-1123
▼ホームページ
http://www.sasayama-wel.or.jp/

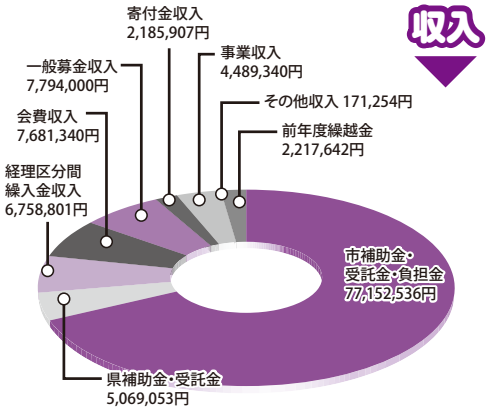
平成26年度において、より質の高いサービス提供と、安定した事業運営を目指すため、本年4月から新たな3か年の地域福祉の指針となる「第3次地域福祉推進計画」を策定しました。この計画を基に、自治会やまちづくり協議会、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員、ボランティアなどの各種団体、福祉サービス提供事業者、市役所や学校などの行政機関と連携を図りながら、新たな福祉課題への対応も視野に入れ、福祉のまちづくりを目指していきます。

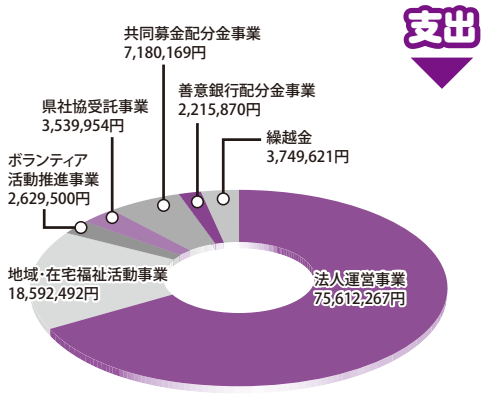
特に、26年度の重点事業として、地域包括支援センターを核に、多様なニーズを発見する相談窓口として、相談者の支援ニーズを把握し、公的な支援サービスのみならず、地域における自発的な支援活動の協力を得ながら支援を行い、地域で生活していく上で、身近な困りごとを地域の協働で解決していく「地区福祉会議」を充実させるため、事業の啓発と人材を育成するとともに、今後、利用が見込まれる「見守り支援サポーター事業」や、判断能力の不十分な方々が地域で安心して自立した生活が送れるよう、日常生活の支援を行う「福祉サービス利用援助事業」は、各関係機関と連携し充実を図りました。

また、26年度においては、身近な丹波市でもじん大な豪雨災害が発生し、職員派遣や市民ボランティアを募りました。また、豪雪時の「除雪ボランティア派遣」や東北地方への「ボランティアバス派遣事業」を継続し、被災地への支援を実施しました。

6　権利擁護の推進

市が設置する「権利擁護検討委員会」に参画し、権利擁護サポートセンターや法人後見のあり方について検討するとともに、福祉サービス利用援助事業との連携を図りました。





7　福祉教育推進事業

市内の小学校や中学校を対象に、車いすやアイマスク体験学習を実施しました。(11校実施)

8　募金活動への協力

赤い羽根共同募金運動

10月を募金強化月間として、自治会長、民生委員等の協力を得て、募金活動を実施しました。

歳末たすけあい運動

12月を歳末たすけあい月間として、自治会長、民生委員の協力を得て募金活動を実施し、地域へ配分を行いました。

9　福祉団体の事務局

篠山市老人クラブ連合会、篠山市身体障害者福祉協議会、篠山市婦人共励会、篠山市手をつなぐ育成会の事務局として、福祉団体の支援を行いました。

10　情報発信・広報活動

社協広報誌、パンフレットの発行や社会福祉大会の開催により、市民や関係機関に福祉への理解を求めました。

11　地域包括支援センター(東部、西部)

高齢者が住み慣れた地域で生活が送れるように、社会福祉士、保健師、主任ケアマネージャーが総合的、一体的な支援を行いました。また、介護保険法に基づき、要支援の方を対象に、ケアマネージャーが予防ケアプランを作成しました。

12　居宅介護支援事業所

介護保険法に基づき、ケアマネージャーがケアプランを作成しました。

13　訪問介護事業所

介護保険法に基づき、ホームヘルパーを派遣し、身体介護等のサービスを提供しました。

14　居宅介護事業所

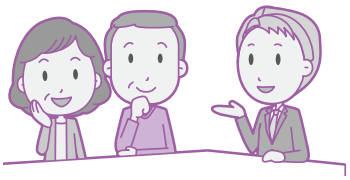
障害者総合支援法に基づき、ホームヘルパーを派遣し、身体介護等のサービスを提供しました。

15　相談支援事業所

障害者総合支援法に基づき、相談支援員がケアプランを作成しました。

16　その他

善意銀行の運営
喫茶ふれあいの運営



平成26年度

篠山市社会福祉協議会 事業・会計報告

1　地域福祉事業

集落等福祉活動事業（ふれあい・いきいきサロン事業）
地域住民の交流の場づくりとして、ふれあい・いきいきサロン事業を推進し、12自治会へ補助を行いました。

福祉委員活動事業
各自治会に福祉委員を配置し、自治会長、民生委員等と連携し、地域福祉活動を推進しました。

地区福祉会議
自治会長、民生委員・児童委員、福祉委員等が、身近な地域で連携して、地域福祉課題の解決に向けた活動に取り組めるよう、地区福祉会議を開催しました。（17まちづくり地区で660人が参加）

第3次地域福祉推進計画（平成27年～ 29年度）の策定
地区福祉会議や福祉団体ヒアリングによりニーズ把握を行い、策定委員会による第3次地域福祉推進計画の策定を行いました。

2　在宅福祉事業

給食サービス事業
高齢者等を対象に、毎週水曜日に昼食を配達し安否確認を行ないました。

配食サービス事業
高齢者等を対象に、毎週金曜日に昼食を配達し安否確認を行ないました。

外出支援サービス事業
車いす利用者を対象に、病院へ移送を行いました。

介護機器貸出事業
在宅介護者に介護機器を貸し出しました。

介護支援初任者研修事業
介護支援初任者（ホームヘルパー）を養成しました。

見守り支援サポーター事業
援助活動を受けたい人（依頼会員）と、行いたい人（援助会員）が会員登録し、家事、話し相手などのサービスを実施しました。

友愛訪問活動事業
民生委員により一人暮らし高齢者へ、誕生月にプレゼントを手渡し、見守り活動を行いました。

3　ボランティア活動支援事業

災害ボランティアの派遣
東北への災害地支援、丹波市豪雨災害、兵庫県北部地域への除雪を行うため、ボランティア派遣を行いました。

篠山市ボランティア連絡協議会の事務局
篠山市ボランティア連絡協議会の事務局として、登録ボランティアグループを支援しました。

ボランティア養成講座の開催
手話・点訳奉仕員、朗読・傾聴ボランティア養成講座等を開催し、ボランティアを養成しました。

介護支援ボランティアポイント制度事業
65歳以上の方を対象に、介護保険施設などでボランティア活動を行った方にポイントを付与し、ボランティア活動を推進しました。

4　子育て支援事業

ファミリーサポートセンター事業
育児の援助を受けたい人、援助を行いたい人が会員登録し、協力会員宅で子どもの一時預かりを行いました。

子ども一時預かり事業
ファミリーサポート会員の協力を得て、公共施設で子どもの一時預かりを行いました。

5　相談・支援事業

福祉サービス利用援助事業
判断能力に不安のある高齢者等の日常的な金銭管理を行いました。

心配ごと相談所事業
民生委員の協力を得て相談所を開設し、日常生活上の相談に応じました。

生活福祉資金貸付事業
他の貸付制度が利用できない、生活困難な世帯を対象に貸し付けを行いました。

緊急貸付支援事業
生活費等、緊急を要する方を対象に、貸し付けを行いました。

わたしたちの手で育てる ささやま ～第16回社会福祉大会～

「誰もがいきいきと暮らせるまちをつくろう！」をテーマに、6月21日(日)、市立四季の森生涯学習センターにおいて、約350名の参加を得て、第16回篠山市社会福祉大会を開催しました。

表彰　地域に貢献していただいたみなさんを表彰

社協が行うふれあい・いきいきサロン事業の指定終了後も、継続してサロン事業に取り組まれている高屋自治会、味間奥自治会、波賀野ふれあいいきいきサロン運営委員会と、ボランティアとして、長年にわたり在宅支援や、高齢者施設での交流活動に取り組まれているボランティアグループ「万華鏡」に、地域福祉功労団体表彰を行いました。

中村さんによる講演

講演会　カギを握るのは元気な高齢者

神戸市東灘区の認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸より、理事長の中村順子さんを講師に迎え「まちを育てるのは誰？～介護保険改正をチャンスに～」と題して講演が行われました。

介護保険制度の改正に伴い、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される仕組み「地域包括ケアシステム」の構築が推進されています。同システムでは、公的サービスで補えない部分を、ボランティアや住民同士の助け合いで支えることが、よりよいケアにつながると考えられています。

この役割の担い手として、活躍を期待されるのが、元気な高齢者であり、その方たちがサービスやボランティアを提供することで①地域の困りごとを解決できる②人の役に立つことが元気な高齢者の生きがいとなる③地域内のつながりが深まるといった「三方よし」の仕組みになるとのことでした。

また、理想とする助け合いのまちとは、誰にも居場所と役割があるまちであり、自分たちが必要とするサービスは、地域団体や行政などと協働しながら、創り出していく必要がある。そのためには地域の実情を知り、必要なものに気づくこと、多様なサービスや活動の担い手を増やすことが求められると話されました。

社協としても、同システムの中で果たす役割を明確にし、地域福祉の目標である、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる公私協働の福祉のまちづくりを推進していきます。

社会福祉法人　篠山市社会福祉協議会　新役員体制　　新役員・評議員の紹介

（理事及び監事）
任期：平成27年6月29日～平成29年6月28日

役職名	氏　名	選　任　母　体
会　長	平野　芳行	社会福祉事業について識見を有する者
副会長	青木　御代	社会福祉事業について識見を有する者
	森口　朝惠	民生委員児童委員協議会
	小林　和子	社会福祉事業について識見を有する者
理　事	小倉　弘子	社会福祉事業について識見を有する者
	久下　隆史	
	小谷本嘉人	
	関口　惠士	
	土性　里花	
	杉原　一信	社会福祉事業を行う団体
	高橋　道昌	自治会長会
	向井　祥隆	ボランティア連絡協議会
	井谷　崇明	老人クラブ連合会
	河南　輝子	福祉委員代表
	前田　公幸	社会福祉法人審査基準の規定に基づく者
監　事	久下　裕紀	社会福祉事業について識見を有する者、又は地域の福祉関係者
	田中　良晴	
	井上　公雄	社会福祉法第44条に規定する財務諸表等を監査し得る者

（評議員）
任期：平成27年6月23日～平成29年6月22日

選任団体区分	氏　名	選任団体区分	氏　名
自治会	樫尾　嵩	手をつなぐ育成会	細見　頼子
	澤田　秀美	婦人共励会	奥田　松子
	矢野　智	保育園	中山　和弘
	岡澤　久	ボランティア	京　泉
	溝端　義男		森本　淑子
	田脇　幹朗		谷舗　浩美
行政	倉　剛史		加賀野智子
議会	森本　富夫	福祉委員	小西　郁男
教育委員会	上田　英樹		藤井　佳子
小学校・中学校・高校	田淵　寿子		髙山　泰造
民生委員児童委員協議会	熊谷　滿		岡　彰
	林　純子		宮本芙美子
	新才　博章		畠中　純一
	小谷　芳樹	保健衛生推進協議会	田中　隆春
	中澤　敬子	愛育会	真継美代子
	藤田　泰造	老人福祉施設	首藤　幸美
医師会	河合　岳雄	障害者福祉施設	藤井　正人
老人クラブ連合会	西殿　一義	企業関係者	藤本　清仁
身体障害者福祉協議会	高見　郁雄		原田　豊彦
人権・同和教育研究協議会	藤本　嘉彦		

食中毒予防は確実に！ ～給食サービス講習会～

食中毒予防についての講話

6月2日、四季の森生涯学習センターにおいて、給食サービス事業の調理ボランティアを対象に、食中毒の予防方法についての知識を学び、安全な給食を届けることを目的とした「食生活の安心と安全に関する講習会」を開催しました。

当日は、22名のボランティアの方々が参加され、丹波健康福祉事務所、食品薬務衛生課より、講師をお招きし、食中毒予防につながる調理、配膳手順などについての講話をいただきました。

食中毒予防の三原則「付けない、増やさない、やっつける」について、手洗い、調理器具の洗浄、加熱後の中心温度の確認。また、配膳時間から逆算して調理順を決めるなど、具体的な内容を確認することができました。また、27年度に丹波健康福祉事務所管内で発生した食中毒の実例を聞くことができ、身近な問題として、より予防の重要性を知ることに繋がりました。

検査用薬液を付けるボランティアさん

実習では、検査用薬液を手に付けてから手洗いし、洗い残しの検査を行いました。全体的に洗い残しが少なく、講師の方に褒めていただく結果となりました。

実際に使用している調理器具のATP（アデノシリン三リン酸）拭取り検査も行い、汚れや洗い残し等を数字で確認することができ、普段の洗浄で、どれ位の洗い残りがあるかがわかりました。

ATP拭取り検査

講習を受けて、しっかり洗浄できていても、保管状況により、雑菌が増えてしまうこともあり、調理前に洗剤を使って洗浄することが、食中毒の予防に効果的である事も分かり、「今後も安全な食事のお届けに役立てたいと思う」という意識に繋がりました。

支え合いでつながった10年・・・ファミリーサポートセンター事業

篠山市ファミリーサポートセンターは、みなさまに支えられて、平成２７年８月で１０周年を迎えます。

広がりを見せてきたこの事業も、子育て支援施策が整いつつある中、新たな活動を求められる時期を迎えています。ファミサポでできることは何なのか、ファミサポにしかできないことは何なのかを考えつつ、今後も事業に取り組んでいきます。

支えられてきた“ありがとう”の気持ちが、いつか支えるという“お互いさま”の気持ちにつながっていくことを願って・・・。

１０年間の活動件数と活動時間

（平成１７年８月～２７年３月末）

援助件数	援助時間数
2,953 件	6,856 時間

実際に活動した会員数

依頼会員	協力会員	両方会員	計
127 名	55 名	29 名	211 名

ファミサポ１０年のあゆみ

平成 17 年４月	篠山市ファミリーサポートセンター設立（西紀老人福祉センター内）
６月	会員養成講座開催・会員募集開始
８月	相互援助活動開始
10 月	会報誌「ファミサポ号」創刊
平成 18 年６月	社協事務所一本化に伴い、センターを旧丹南支所　西庁舎に移転
10 月	対象年令を概ね６ヵ月から概ね０歳に変更
平成 20 年４月	料金改正 400 円/30 分から 350 円/30 分へ
10 月	センターを丹南健康福祉センターに移転
平成 23 年４月	市委託事業から社協独自の市補助事業になる 子ども一時預かり“かんがるー”事業の開始
平成２５年３月	会員数が 300 名を超える
平成 27 年８月	活動開始 10 年を迎える

養成講座案内

災害ボランティア養成講座

東日本大震災、丹波市豪雨災害など、いつ起こるかわからない災害に対して、私たちは日頃から備えることが重要です。災害が起こったときに、速やかに行動できるよう災害ボランティア活動に必要な知識や技術を学び、どのようなボランティアが求められているのかを学習します。

災害ボランティア活動に参加したい方、また関心のある方の参加をお待ちしています。

と　　き　いずれも午後7時～ 9時

	日　程	内容・テーマ	講　師
1	8月19日（水）	●災害ボランティアの役割について ●身近で災害が起こった時　私たちが地域でできること	日本災害救援ボランティアネットワーク 常務理事　寺本　弘伸　氏
2	8月26日（水）	●丹波市豪雨災害から見えてくる災害ボランティアの活動と平時の動き ●「きずな」の紹介および交流会	丹波市社会福祉協議会 事務局次長　松浪　豊　氏 災害ボランティアグループ「きずな」

と こ ろ　篠山市立丹南健康福祉センター　第1会議室(2階)
募集定員　25名（申込順）
受 講 料　無料
申込締切　所定の申込書（社協にあります）により、8月11日（火）までに篠山市社会福祉協議会窓口、またはFAXで受け付けます。

ボランティア助成金情報

平成27年度 ひょうごボランタリー基金
県民ボランタリー活動助成

この助成金は、県民の地域活動への主体的な参加を促し、ボランタリー活動の裾野を拡大するとともに、県民自らが行うボランタリー活動の支援を通じて、活動の安定的かつ継続的な発展を図ることを目的としています。

受付期間　8月31日（月）まで
助成金額　1団体あたり上限3万円
※エントリー数により助成金額が決定します
申請条件
●兵庫県内において、継続的にボランタリー活動を行う法人格を持たない団体であること
●構成人数が5人以上であること
●利用者への支援活動を年間12日以上行っていること
●助成対象経費が6万円（消費税込）以上あること
※その他、詳しくは篠山市社会福祉協議会へお尋ねください
実施主体　ひょうごボランタリープラザ（兵庫県社会福祉協議会）
そ の 他　パンフレットおよびエントリー書は、篠山市社会福祉協議会にあります。

〈申し込み・問い合わせ先〉　総務課　担当：松本ますみ　☎ 590-1112

情報ボックス

介護支援ボランティアポイント制度

登録活動者募集のお知らせ

高齢者のボランティア活動を支援する新たな仕組みとして、65歳以上の方が介護保険施設などでボランティア活動をするとポイントが貯まり、貯まったポイントに応じて、次年度にポイントを換金することができる制度です。

対象者	篠山市内在住の65歳以上の方（介護保険第1号被保険者）
活動内容	介護保険施設でのレクリエーション、行事の手伝い、清掃作業などのボランティア活動
ポイントの付与	1回1ポイント（1時間程度の活動=100円）、1日の上限は、2ポイントまで ＊換金される金額は、年額で最高50ポイント（5,000円）までです。 ＊前年度までに介護保険料に未納がある場合は、換金されません。
保険加入	登録者は、必ずボランティア保険（自己負担）に加入していただきます。

〈申し込み・問い合わせ先〉　総務課　担当：村上 恵子　☎ 590-1112

レクリエーション活動者 募集!!

地域住民がふれあう交流の場づくりとして、各地で開催される、ふれあい・いきいきサロン事業や、高齢者福祉施設などのレクリエショーンに、あなたの特技を活かしてみませんか。

社協では、ふれあい・いきいきサロンや高齢者福祉施設で楽しい時間を提供いただく、レクリエーション活動者を募集しています。活動登録をいただきますと、サロングループや施設への紹介と、サロングループや施設から依頼があった場合の調整を行います。

［活動内容］
楽器演奏、歌、体操、手芸、落語、マジックなど

〈申し込み・問い合わせ先〉　総務課　担当：松本ますみ　☎ 590-1112

平成27年9月1日付採用　職員募集案内

嘱託職員

職　種	採用予定人数	職務内容	受験資格
介護支援専門員	2名	地域包括支援センターにおける介護予防サービス計画の作成	・介護支援専門員資格 ・保健師または経験のある看護師 ・普通自動車免許

※雇用期間は、平成27年9月1日から平成28年3月31日です。　なお、年度ごとに雇用契約の更新をします。
※定年は満60歳とし、満65歳まで継続雇用することができます。

給　料	92,940円　※週3日勤務
採用試験	と　き　平成27年8月19日（水）　午後1時30分から 場　所　篠山市立四季の森生涯学習センター東館 試験内容　作文試験、個別面接試験
受付期間	平成27年7月21日（火）から同年8月18日（火）の平日、午前8時30分～午後5時

受験申込書の配布場所および提出先

〒669-2205　兵庫県篠山市網掛301番地　篠山市立丹南健康福祉センター内
篠山市社会福祉協議会　総務課
《申し込み・問い合わせ先》総務課　担当：小谷隆幸・植村加奈恵　☎ 590-1112

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

と き		と こ ろ
8月 7日（金）	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
20日（木）	13:30～16:00	城東公民館
21日（金）	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
28日（金）	9:00～11:30	篠山市民センター
9月 4日（金）	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
11日（金）	9:00～11:30	篠山市民センター
18日（金）	9:00～11:30	丹南健康福祉センター
24日（木）	13:30～16:00	ハートピアセンター
25日（金）	9:00～11:30	篠山市民センター

篠山市の福祉指標

（平成27年6月末現在）

地区	人口	65歳以上人口（人）	高齢化率	増減	14歳以下人口（人）	年少率	増減
篠山	12,673人	3,968人	31.3%	⬇	1,482人	11.7%	⬆
城東	3,377人	1,305人	38.6%	⬆	268人	7.9%	⬆
多紀	3,335人	1,455人	43.6%	⬆	292人	8.8%	⬆
西紀	4,184人	1,316人	31.5%	⬇	519人	12.4%	⬇
丹南	15,988人	4,246人	26.6%	➡	2,188人	13.7%	⬆
今田	3,641人	1,163人	31.9%	⬆	380人	10.4%	⬇
計	43,198人	13,453人	31.1%	⬇	5,129人	11.9%	⬆

善意銀行だより

5、6月分　（敬称略）

金銭預託

松本美千代（5、6月）（井ノ上）　善意の預託…　6,000円
藤木千晧（小中）　善意の預託…30,000円
井関道夫（曽地奥）　善意の預託…20,000円
朝治さかゑ（西荘）　善意の預託…10,000円
梶川輝子（栗柄）　善意の預託…　3,000円
酒井基雄（宮田）　善意の預託…30,000円
篠山市仏教会　善意の預託…63,587円
栗柄不動クラブ　善意の預託…　2,000円
黒住教日置教会所　善意の預託…　5,000円
黒住教婦人会日置支会　善意の預託…　5,000円
ふじわら文庫ぐりとぐら　善意の預託…10,000円
篠山鳳鳴高等学校PTA研修交流部、文化部　善意の預託…29,647円
匿名　善意の預託…　1,000円

物品預託

芦田富基子（5、6月）（今田町芦原新田）
鉢植えの花10鉢…今田地区ひとり暮らし高齢者
飯田成代（5、6月）（垣屋）　折り紙細工…給食サービス
西澤昭美（5、6月）（栗柄）　折り紙細工…給食サービス
小山玲子（5、6月）（大沢新）　折り紙細工…給食サービス
田中光子（川北新田）　折り紙細工…給食サービス
山本恒喜（波賀野新田）レタス130株…障がい者福祉事業所
波部隆三（北嶋）　きゅうり9.5kg…障がい者福祉事業所
小谷重二（知足）玉ねぎ43kg、にんじん1.5kg、じゃが芋38kg…給食サービス
栗柄不動クラブ　タオル73枚、食器用洗剤7個、他…障がい者福祉事業所、特別養護老人ホーム

あとがき

10数年お付き合いのある元社協理事のMさんが、たまに事務所に立ち寄られます▼過去には、叱咤激励や指導をよく受けたものです。当時は、若いがゆえにややもすると、受け入れに抵抗もありましたが、年重ねるごとに、少しはわかるようになりました▼今さらありがとうございました・・・と言えず、心の中では感謝しています▼先人の経験に学ぶこと多く、色々なお話を聞かせてください。

篠山市ファミリーサポートセンター

子育て支援講座（会員養成講座）

篠山市ファミリーサポートセンターでは、子育てのお手伝いをしてくださる会員を募集しています。「子どもが好き!」「何か地域の役に立ちたい!」と思われている方、ぜひご参加ください。

と　　き：**8月22日（土）午前10時～午後3時**
と こ ろ：丹南健康福祉センター　第1会議室（2階）
参 加 費：無料　**定　員**：20名
託　　児：あり（10名まで要予約）
申込締切：8月14日（金）※昼食は各自でご準備ください

［講座内容］
10:00～11:00　講義・実技「子どもの遊びと関わり方」
講師／篠山市内保育園長
11:10～12:30　講義「子どもの身体の発達と病気～年齢別にみる特徴～」
講師／篠山市保健師
～　昼食・休憩　～
13:20～13:30　ファミサポ事業説明
担当／ファミサポアドバイザー
13:30～15:00　講義・実技「AEDと心肺蘇生法」
講師／篠山市消防本部職員

第2回 交流会
「クラフトテープで作るリボンかごVol.2」

と　　き：**9月24日（木）午前10時～12時**
と こ ろ：四季の森生涯学習センター東館 大会議室（1階）
講　　師：久保田幸(みゆき)さん・谷口 寿子さん
参 加 費：材料実費200円
持 ち 物：はさみ、洗濯バサミ10個、目打ち、ボンド、ぶんちん
定　　員：15名
託　　児：あり（10名まで要予約・会員優先）
申込締切：9月14日（月）

子ども一時預かり“かんがるー”

と　　き：8月18日（火）、9月2日（水）、9月16日（水）
※午前10時～12時（受付9時45分～）
と こ ろ：四季の森生涯学習センター東館　和室（2F）
※9月2日（水）のみ今田まちづくりセンター和室　（1F）
定　　員：10名（生後6か月～就学前のお子さん）
利 用 料：子ども1人につき　1回500円
申込締切：各実施日の1週間前までにお申し込みください
☆利用には申し込みが必要です。
☆会員以外の方も利用できます。
☆定員になり次第、締め切らせていただきます。

～詳しくはファミサポまで～

〈申込み・問い合わせ先〉
篠山市ファミリーサポートセンター
担当　林 直美　☎590-1388

この広報紙は共同募金の一部助成を受け発行しています。